

入域観光客統計概況

—平成19年10月分—

10月の入域観光客数は、519,700人。前年同月比は±0.0%(△200人)で、同月としては過去2番目の記録となった。

4月～10月の入域観光客数の累計は、3,452,800人。前年度同期比は+4.1%、136,400人の増加となり、同期間の過去最高の記録となった。

1. 国内外別入域状況

県外	488,300人	前年同月比	△	20,700人	(△ 4.1%)
外国	31,400人	前年同月比	+	20,500人	(+ 188.1%)
合計	519,700人	前年同月比	△	200人	(± 0.0%)

2. 主要航路別入域状況

東京	245,200人	前年同月比	△	4,300人	(△ 1.7%)	構成比	47.2%
関西方面	85,500人	前年同月比	△	4,500人	(△ 5.0%)	構成比	16.5%
福岡方面	59,300人	前年同月比	△	200人	(△ 0.3%)	構成比	11.4%
名古屋	41,900人	前年同月比	△	2,000人	(△ 4.6%)	構成比	8.1%

3. 概況と見通し

国内客については、前年10月に航空会社各社が期間限定の特別価格のバーゲンを実施した反動で、前年比では減少したものの、航空会社の提供座席数の増加等により好調を維持し、過去2番目の実績となった。

外国客については、定期クルーズ船の運航再開、台湾、香港、韓国からのチャーター便があったこと、台湾の航空会社の沖縄路線の販売強化の継続等により、前年実績を大幅に上回った。

今後の見通しとしては、国内客については、旅行需要の低下や海外との競合等が懸念され、大きな伸びは期待できないが、航空会社の提供座席数の増加等により、おおむね堅調に推移するものと見込まれる。

外国客については、海路では、クルーズ船の寄港が予定されている12月までは好調に推移するものと見込まれる。空路についても、台湾、香港、韓国からのチャーター便運航が予定されているため、順調に推移するものと見込まれる。

4. 今後のトピックス

事項	内容
航空会社の沖縄キャンペーン	○ ANA「マッターリ～ナ ホックリ～ナ 沖縄・石垣・宮古キャンペーン」 期間：11月1日～3月19日 内容：特典ブック、無料バス運行 ○ JAL「美四季(biishiki) 沖縄篇」 期間：12月1日～2月29日 内容：特典ブック、抽選で沖縄の味覚プレゼント
第23回NAHAマラソン	12月2日(日)開催。昨年の参加者数21,046人(うち県外5,639人、外国248人)。
第20回サントピア沖縄名護・やんばるツデーマーチ	12月8日(土)、9日(日)開催。昨年の参加者数2,157人(うち県外1,450人)。 内容：名護・やんばるを舞台に2日間のウォーキングを楽しむ大会。
主なコンベンション開催予定	○第17回全国産業教育フェア沖縄大会 期日：11月23日(金)～24日(土) 場所：沖縄コンベンションセンター他6会場 参加予定人数：延べ70,000人(うち県外1,800人)

担当：観光企画課 三和
TEL 098-866-2763
FAX 098-866-2767

(財)沖縄観光コンベンションビューロー及び県各事務所のコメント(要旨)

1. 国内

東京事務所(関東地区)

- 航空会社の提供座席数の増加等により、好調を維持している。
- 関東地区の旅行需要は12月前半頃まで全体的に下落傾向にあるため、低価格のツアー造成等により各旅行会社が需要喚起に努めている。11月からの日本航空及びスカイマークエアラインズの羽田-那覇線の増便に期待したい。

大阪事務所(関西地区)

- 団体客が減少したものの、修学旅行やグループ旅行が好調であった。
- 11月、12月は、修学旅行が若干減少しているものの、各旅行社とも引き続き個人旅行やグループ旅行が好調に推移するものと見込まれる。

福岡案内所(福岡地区)

- 紅葉ツアーの媒体告知におされ、これまで好調だった小グループ旅行の動きが緩慢だったものの、インセンティブツアーや職場旅行が好調であった。
- 11月から2月までは修学旅行の動きがよいが、一般客の動きは芳しくない。正月は、昨年より問い合わせ、申し込みが少ない。長期連休が取りやすい日並びであるため、東南アジア、ハワイを中心に海外旅行がよく売れている模様。

名古屋情報センター(名古屋地区)

- 前年10月に航空会社各社が期間限定の特別価格のバーゲンを実施した反動及び今年の航空運賃の値上げにより前年比では減少したものの、提供座席数の増加等により好調を維持している。
- 11月は、日本航空の増便があった割には伸びていない。12月は、旅行社により好不調の見通しが異なっている。国内客の一部が、割安感のある海外に流れている懸念がある。

2. 海外

台北事務所(台湾)

- スタークルーズ社の台湾-沖縄クルーズの定期運航により海路客が大幅に増加している。また、空路も、航空会社との連携による“沖縄リゾートショッピング共同プロモーション”が継続されていること及び“統一パック商品”の販売が好調であること、高雄からの華信航空のチャーター便が8便あったことなどにより、前年実績を大きく上回った。
- 例年通り冬場は旅客数が減少すると見込まれる。また、2008年1月に立法院選挙、3月に総統選挙が控えており、台湾の人々は選挙前は旅行等の娯楽を控える傾向にあるため、旅行業界全体が若干苦戦するものと予想されている。しかし、1月から立栄航空、華信航空の2社が高雄-那覇間の長期チャーターを運航予定であるため、台湾南部から安定的かつ継続した送客が実現すると見込まれる。

韓国事務所(韓国)

- 10月はパッケージ旅行をはじめ、個人旅行も低迷したが、大韓航空のチャーター便1便、秋の結婚シーズンのハネムーン需要、各種インセンティブツアー等により、前年より増加した。
- アシアナ航空が11月からのゴルフシーズンを迎え、週3便(火・木・日)から週5便(月・火・木・土・日)に増便するほか、12月から3月にかけて不定期便(水・日)も予定している。また、大韓航空が1月から2月にかけて、チャーター便を11便運航する予定であることから、大幅な送客増が期待できる。

上海事務所(中国本土)

- 海路ではコスタクルーズ社のクルーズ船の寄港が2度あり、空路では団体旅行等もあったため、前年実績を大幅に上回った。
- 10月下旬から中国東方航空の使用機材が定員119人から155人に大型化されており、また、11月からのツアー造成、2月の春節連休時のチャーター便造成等の動きもあることから、堅調に推移するものと見込まれる。

平成19年度入域観光客統計月報 (平成19年10月)

第1表 入域観光客数

(単位:人、%)

期間	区分	入域観光客数(総数)						空路海路別内訳					
		県外		外国		空路計		県外		外国		海路計	
		県外	外国	県外	外国	県外	外国	県外	外国	県外	外国	県外	外国
月間	19年10月	519,700	488,300	31,400	492,800	485,900	6,900	26,900	2,400	24,500			
	18年10月	519,900	509,000	10,900	513,700	507,000	6,700	6,200	2,000	4,200			
	増減数	△200	△20,700	20,500	△20,900	△21,100	200	20,700	400	20,300			
	前年同月比	100.0	95.9	288.1	95.9	95.8	103.0	433.9	120.0	583.3			
平成19年4月～ 累計(年度)	今年度	3,452,800	3,331,000	121,800	3,364,000	3,309,600	54,400	88,800	21,400	67,400			
	前年度	3,316,400	3,261,700	54,700	3,281,700	3,240,200	41,500	34,700	21,500	13,200			
	増減数	136,400	69,300	67,100	82,300	69,400	12,900	54,100	△100	54,200			
	前年度同期比	104.1	102.1	222.7	102.5	102.1	131.1	255.9	99.5	510.6			
平成19年1月～ 累計(暦年)	今年	4,911,900	4,766,200	145,700	4,811,000	4,737,300	73,700	100,900	28,900	72,000			
	前年	4,708,200	4,633,000	75,200	4,661,900	4,603,400	58,500	46,300	29,600	16,700			
	増減数	203,700	133,200	70,500	149,100	133,900	15,200	54,600	△700	55,300			
	前年同期比	104.3	102.9	193.8	103.2	102.9	126.0	217.9	97.6	431.1			

第2表 航路別入域観光客数

期間	区分	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24)																									
		総数	東京	伊丹	関西	神戸	福岡	名古屋	札幌	札幌	鹿児島	北九州	仙台	福島	富山	小松	岡山	山形	広島	高松	松山	高知	長崎	熊本	大分	宮崎	その他
月間	19年10月	519,700	245,200	18,300	43,400	23,800	56,100	41,900	4,700	11,200	3,200	5,400	3,000	3,500	0	4,000	3,200	6,400	4,000	1,500	900	2,200	3,700	0	2,700	0	31,400
	18年10月	519,900	249,500	25,100	44,800	20,100	56,600	43,900	9,400	12,700	2,900	5,800	2,900	3,500	100	4,100	3,300	6,300	4,500	1,700	1,200	2,300	3,600	2,200	2,500	0	10,900
	増減数	△200	△4,300	△6,800	△1,400	3,700	△500	△2,000	△4,700	△1,500	300	△400	100	0	△100	△100	△100	100	△500	△200	△300	△100	100	△2,200	200	0	20,500
	前年同月比	100.0	98.3	72.9	96.9	118.4	99.1	95.4	50.0	88.2	110.3	93.1	103.4	100.0	0.0	97.6	97.0	101.6	88.9	88.2	75.0	95.7	102.8	0.0	108.0	0.0	288.1
平成19年度	19年10月構成比	100.0	47.2	3.5	8.4	4.6	10.8	8.1	0.9	2.2	0.6	1.0	0.6	0.7	0.8	0.6	1.2	0.8	0.3	0.2	0.4	0.7	0.0	0.5	0.0	0.0	6.0
	今年度	3,452,800	1,604,000	175,000	312,300	188,600	369,400	287,400	19,100	84,200	19,900	34,600	18,400	8,300	0	25,400	30,200	45,500	21,700	12,000	6,400	15,200	27,600	7,200	18,600	0	121,800
	前年度	3,316,400	1,528,200	198,800	323,400	153,400	368,000	278,500	30,700	91,800	19,300	32,900	19,200	8,900	100	26,700	26,400	42,200	22,800	12,300	7,700	14,800	24,600	14,300	16,700	0	54,700
	増減数	136,400	75,800	△23,800	△11,100	35,200	1,400	8,900	△11,600	△7,600	19,900	1,700	△800	△600	△100	△1,300	3,800	3,300	△1,100	△300	△1,300	400	3,000	△7,100	1,900	0	67,100
平成19年1月	前年度同月比	104.1	105.0	88.0	96.6	122.9	100.4	103.2	62.2	91.7	103.1	105.2	95.8	93.3	0.0	95.1	114.4	107.8	95.2	97.6	83.1	102.7	112.2	50.3	111.4	0.0	222.7
	今年度構成比	100.0	46.5	5.1	9.0	5.5	10.7	8.3	0.6	2.4	0.6	1.0	0.5	0.2	0.7	0.9	1.3	0.6	0.3	0.2	0.4	0.8	0.2	0.5	0.0	0.0	3.5
	今年度	4,911,900	2,265,600	248,100	436,200	257,900	535,600	421,100	43,900	119,900	27,900	59,000	26,200	17,000	0	35,300	40,400	65,400	34,300	17,100	9,100	22,400	40,200	14,500	26,300	2,800	145,700
	前年	4,708,200	2,136,300	308,000	442,000	190,100	542,500	407,900	56,700	126,300	21,000	54,400	27,300	17,200	200	36,200	36,500	61,100	35,700	17,100	10,800	21,900	36,400	21,300	24,300	1,800	75,200
平成19年1月	増減数	203,700	129,300	△59,900	△5,800	67,800	△6,900	13,200	△12,800	△6,400	27,900	4,600	△1,100	△200	△200	△900	3,900	4,300	△1,400	0	△1,700	500	3,800	△6,800	2,000	1,000	70,500
	前年同月比	104.3	106.1	80.6	98.7	135.7	98.7	103.2	77.4	94.9	132.9	108.5	98.8	0.0	97.5	110.7	107.0	96.1	100.0	84.3	102.3	110.4	68.1	108.2	155.6	193.8	
	今年度構成比	100.0	46.1	5.1	8.9	5.3	10.9	8.6	0.9	2.4	0.6	1.2	0.5	0.3	0.7	0.8	1.3	0.7	0.3	0.2	0.5	0.8	0.3	0.5	0.1	0.1	3.0

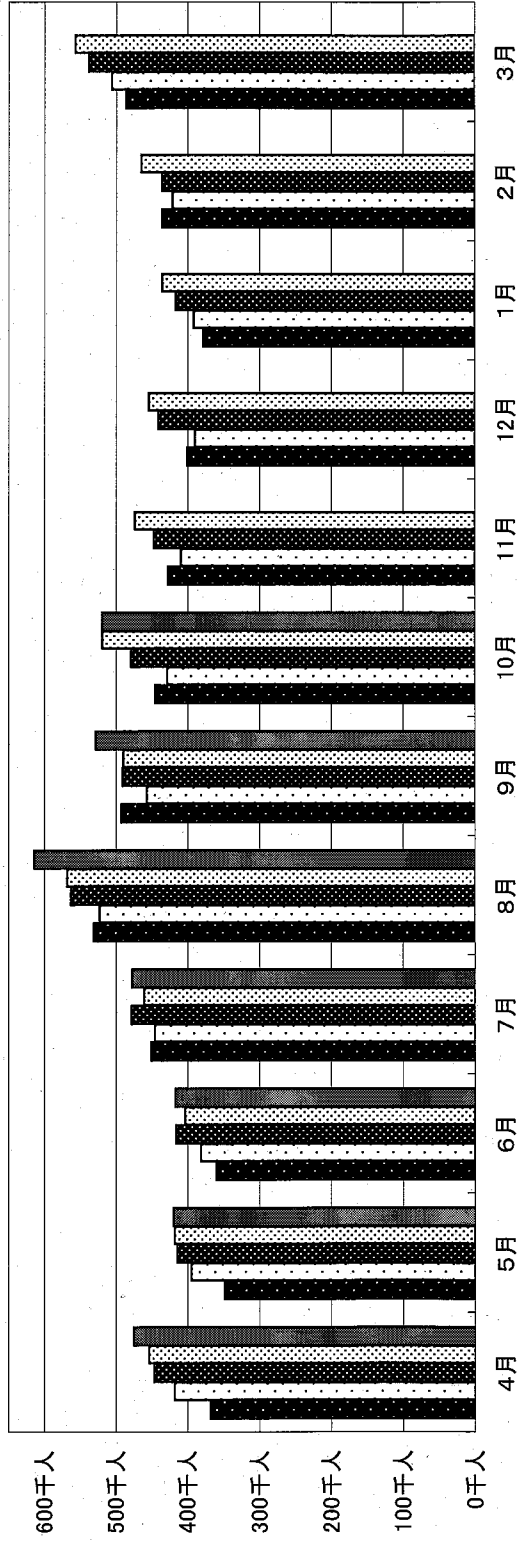
注1 県外客には、本土経由で来県する外国客も含まれる。
 2 推計方法は、国内航路については、本土と本県間に航路を有する航空及び船舶各社の航路別旅客輸送実績に同航路における入域観光客の混在率(サンプリング調査)をデフレクターとして算出した。
 また、外国航路については福岡入国管理局那覇支局の速報によるが、法務省の確報に基づき遡って修正することがある。

月別入域観光客数の推移(平成15年度～平成19年度)

(単位:人、%)

	実 数												前 年 度 比							
	平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		15年度/14年度		16年度/15年度		17年度/16年度		18年度/17年度		19年度/18年度	
	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計
4月	368,000	368,000	418,500	446,600	446,600	453,400	453,400	475,300	475,300	475,300	Δ3.2	Δ3.2	13.7	13.7	6.7	6.7	1.5	1.5	4.8	4.8
5月	348,700	716,700	395,000	813,500	414,400	861,000	871,300	895,700	895,700	420,400	1.7	Δ0.9	13.3	13.5	4.9	5.8	0.8	1.2	0.6	2.8
6月	360,200	1,076,900	381,200	1,194,700	416,700	1,277,700	1,275,600	1,312,900	1,312,900	417,200	Δ1.7	Δ1.2	5.8	10.9	9.3	6.9	Δ3.0	Δ0.2	3.2	2.9
7月	451,300	1,528,200	445,400	1,640,100	478,700	1,756,400	1,736,900	1,790,500	1,790,500	477,600	13.8	2.8	Δ1.3	7.3	7.5	7.1	Δ3.6	Δ1.1	3.5	3.1
8月	531,600	2,059,800	523,400	2,163,500	563,600	2,320,000	2,306,100	2,404,700	2,404,700	614,200	5.1	3.4	Δ1.5	5.0	7.7	7.2	1.0	Δ0.6	7.9	4.3
9月	493,000	2,552,800	457,800	2,621,300	491,400	2,811,400	2,796,500	2,933,100	2,933,100	528,400	11.0	4.8	Δ7.1	2.7	7.3	7.3	Δ0.2	Δ0.5	7.7	4.9
10月	445,500	2,998,300	429,200	3,050,500	479,900	3,291,300	3,316,400	3,452,800	3,452,800	519,700	11.7	5.8	Δ3.7	1.7	11.8	7.9	8.3	0.8	0.0	4.1
11月	428,100	3,426,400	409,900	3,460,400	447,200	3,738,500	3,790,900				8.5	6.1	Δ4.3	1.0	9.1	8.0	6.1	1.4		
12月	401,300	3,827,700	390,800	3,851,200	441,200	4,179,700	4,246,000				Δ2.7	5.1	Δ2.6	0.6	12.9	8.5	3.2	1.6		
1月	379,200	4,206,900	392,400	4,243,600	417,300	4,597,000	4,681,800				Δ0.2	4.6	3.5	0.9	6.3	8.3	4.4	1.8		
2月	436,300	4,643,200	421,300	4,664,900	435,600	5,032,600	5,147,400				9.2	5.0	Δ3.4	0.5	3.4	7.9	6.9	2.3		
3月	486,500	5,129,700	506,700	5,171,600	538,900	5,571,500	5,705,100				1.8	4.7	4.2	0.8	6.4	7.7	3.5	2.4		
計	5,129,700	5,129,700	5,171,600	5,171,600	5,571,500	5,571,500	5,705,100	3,452,800	3,452,800	3,452,800	-	4.7	-	0.8	-	7.7	-	2.6		

月別入域観光客数の推移
(平成15年度～平成19年度)



■平成15年度 □平成16年度 ▨平成17年度 ▩平成18年度 ▤平成19年度

(単位:千人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成15年度	368.0	348.7	360.2	451.3	531.6	493.0	445.5	428.1	401.3	379.2	436.3	486.5	5,129.7
平成16年度	418.5	395.0	381.2	445.4	523.4	457.8	429.2	409.9	390.8	392.4	421.3	506.7	5,171.6
平成17年度	446.6	414.4	416.7	478.7	563.6	491.4	479.9	447.2	441.2	417.3	435.6	538.9	5,571.5
平成18年度	453.4	417.9	404.3	461.3	569.2	490.4	519.9	474.5	455.1	435.8	465.6	557.7	5,705.1
平成19年度	475.3	420.4	417.2	477.6	614.2	528.4	519.7						